

放課後等デイサービス みどりおか 支援理念【互いに理解を深め合う】

《 支援方針 》

- 1) **ACTION** …粗大運動、微細運動を取り入れた活動を提供し、体の使い方や体の動かし方をサポートします。
- 2) **LIFESKILLS** …日常生活を送るうえで必要な知識、技術、態度などを習得していけるようにサポートします。
- 3) **SOCIALSKILLS**… 日々の活動の中で友だちとの関わり方や気持ちのコントロールの仕方を練習し、心地良く過ごせるようにサポートします。

作成年月日:令和6年10月25日

営業時間:9:00~17:00

送迎実施の有無:有

健康状態

<健康・生活>

- ・検温をして自身の体調の変化に気付けるようになり、健康な生活が送れるようにする。
- ・基本的技能の獲得や整理整頓の習慣が身につく、心地良く生活が送れるようにする。

心身機能・構造

<運動・感覚>

- ・日常生活の動作の基本となる姿勢保持ができ、運動動作の改善及び習得をする。
- ・理学療法士より運動支援をしてもらい筋力の維持、強化を図っていく。

<認知・行動>

- ・障害特性に応じた視覚、聴覚、触覚の感覚を十分に活用して、認知機能の発達を促していけるようにする。
- ・一人ひとりの特性に配慮し、絵カードやスケジュール表等を用いて情報を適切に処理し安全に正しく行動できるようにする。

活動

<言語・コミュニケーション>

- ・言葉を使ったゲームや連想ゲームを行い、意思の伝達が円滑にできるようにする。
- ・子ども会議を行うことで自分の意見を伝える、相手の意見を聞く力を養える経験をする。

参加

<人間関係・社会性>

- ・様々な活動を通じて相互理解や互いの存在を認め合いながら仲間づくりが出来るようにする。
- ・自分の得意不得意な事や自分の行動の特徴を理解し、気持ちや情動の調整が出来るようにする。

個人因子

<体験・経験(行事等)>

- ・買い物体験
- ・誕生日会(おやつクッキング)
- ・季節の制作(こいのぼり、ハロウィン等)
- ・外出行事

環境因子

<家族支援>

- ・相談支援専門員との支援会議、関係機関との連携による支援体制の構築。
- ・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助や情報共有をしていく。

<移行支援>

- ・ライフステージの切り替えを見据え、将来的な移行や進路について相談援助や利用者の状態、支援内容等について情報共有や支援のすり合わせを行い、連携を図っていく。

<地域支援・連携>

- ・保育所や学校との情報の連携や調整、支援方法等に関する相談は相談支援事業所やその他サービス事業所と連携して支援の取り組みを行っていく。

<職員の質の向上>

- ・外部の研修
- ・施設内研修